

戦争放棄を愛しすぎて国家をないがしろにする国民の末路

『ドイツ見習え論が日本を滅ぼす メルケル後の迷走でEU大波乱! ?』

(著者) 豊田有恒 川口マーン恵美

(価格) 1,540円(税込) (発売日) 2021年9月24日 (出版元) ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区 代表取締役:唐津隆)は、新刊書籍『ドイツ見習え論が日本を滅ぼすメルケル後の迷走でEU大波乱! ?』を2021年9月24日に発売いたしました。ぜひ、貴メディアにてご紹介いただけますと幸いです。

環境と人道に縛られたドイツ、平和と平等に流される日本。本書は、豊田有恒と川口マーン恵美が、日本とドイツを考察しながら、日本らしさを失っていく日本、国防を人任せにしてきた無責任な日本人に向かって警鐘を鳴らす一冊です。

移民、脱炭素、ポリコレ、そして平和ボケ...第二次世界大戦の敗戦国であり、米中対立のカギを握る日本とドイツ。この似て非なる両国の行方を占う。戦争放棄を愛しすぎて国家をないがしろにする国民の末路 環境と人道に縛られたドイツ、平和と平等に流される日本両国との比較で見えてくる真実の世界。



◆目次

- 第1章 似て非なる国・日本とドイツ
- 第2章 「メルケル後」の行方
- 第3章 ドイツを襲う「平和ボケ」
- 第4章 「戦争責任」という呪縛
- 第5章 「後進国」だった海洋国家と大陸国家
- 第6章 日本の反面教師、移民・難民大国
- 第7章 亡国のカーボンニュートラル

著者: 豊田有恒

1938年、群馬県生まれ。島根県立大学名誉教授。若くしてSF小説界にデビュー。歴史小説や社会評論など幅広い分野で執筆活動をする一方、古代日本史を東アジアの流れのなかに位置づける言説を展開して活躍。本書は東大理Ⅱ・慶大医学部に現役合格しながら、その後、進路変更せざるを得なくなった自らの体験を基に、いまだに改善されない、わが国受験制度の根本的な問題に取り組むものである。これまでの著作として数多くの小説作品の他、ノンフィクション作品に『日本アニメ誕生』『日本SF誕生 空想と科学の作家たち』(いずれも勉誠出版)、『宇宙戦艦ヤマトの真実 いかにも誕生し、進化したか』『統一朝鮮が日本に襲いかかる』(いずれも祥伝社新書)ほか多数。

川口マーン恵美

作家、ドイツ・ライプツィヒ在住。日本大学芸術学部卒業後、渡独。1985年、シュトゥットガルト国立音楽大学大学院ピアノ科修了。2016年、『ドイツの脱原発がよくわかる本』で第36回エネルギーフォーラム賞・普及啓発賞受、2018年に『復興の日本人論 誰も書かなかった福島』が第38回の同賞特別賞を受賞。

【お問い合わせ先】株式会社ビジネス社 広報担当:松矢 〒162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

E-mail : matsuyapress@gmail.com 携帯: 09072611982 TEL03-5227-1602 / FAX 03-52271603

著者への取材、企画ご協力、読者プレゼントご対応も承ります。